

最先端研究開発支援プログラム (FIRST) 事後評価について

革新的研究開発推進会議

最先端研究開発支援プログラム (FIRST)

FIRSTの特長

先端研究助成基金1,000億円(平成21年度～平成25年度)

世界のトップを目指し、我が国の中長期的な国際競争力・底力の強化を図ることを目的として、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、「研究者を最優先」した従来にない全く新しい研究支援制度

- 5年で世界のトップを目指す30人の中心研究者を選定
- 基礎研究から出口を見据えた研究開発まで、様々な分野及びステージを対象
- 研究費は先端研究助成基金として、自由度の高い予算執行や進捗に応じた資源配分の見直しなど、柔軟な使用が可能
- 研究者が研究に専念できる体制として、研究支援担当機関を設置



山中伸弥
(京大教授)

【iPS細胞技術の
確立】62億円



田中耕一
(島津製作所
シニアフェロー)

【次世代質量分析
システムの開発】
40億円



村山 斉
(東京大教授)

【宇宙の起源の解
明】34億円

※助成額は加速・強化費を含む

.....
他27名



内閣府

内閣府 総合科学技術会議
(総合科学技術・イノベーション会議)



課題募集・採択、プログラムの運営



文部科学省

文部科学省 先端研究助成基金補助金



基金を設置



日本学術振興会 先端研究助成基金



基金の交付、執行管理

中心研究者・研究支援担当機関

世界トップを目指した研究を推進